

第 67 回北海道社会学会大会プログラム

開催日：2019 年 6 月 1 日(土)

会 場：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟（〒060-0810 札幌市北区北 10 条西 7 丁目）

【プログラム】

受付開始 9:00（受付：人文・社会科学総合教育研究棟 3 階エレベーターホール）

開会の辞・開催挨拶 9:25-9:30（W309 室） 大会実行委員長 櫻井義秀（北海道大学）

一般研究報告（報告 20 分＋質疑応答 10 分）

部会 I 9:30-12:00（W309 室） 司会 梶井祥子（札幌大谷大学）

1. 米カリフォルニア州の尊厳死をめぐる葛藤
－政治的側面と医療的側面に着眼して－ 片桐資津子（鹿児島大学）
2. 国際バカロレアと児童中心主義
－自発性を育む教育とはどのようなものか 澤田麻理（北海道大学大学院教育学院）
3. 人権教育における現状と課題
－大阪の公立中学の事例をもとに－ 田中元太（北海道大学大学院教育学院）
4. 旭川市におけるアイヌ文化の継承と変容 木戸調（北海道大学大学院教育学院）
5. 地方創生を音と映像で表現する
－YOUTUBE を使った丹波篠山市での実践－ 金子勇（神戸学院大学）

部会 II 9:30-12:00（W308 室） 司会 濱田国佑（駒澤大学）

6. 子育てサロンの夜間の利用ニーズと支援ネットワークの関連
－夜の子育てサロンに関するニーズ調査の分析より－ 遠山景広（北海道大学大学院文学研究科）
7. 宗教的団体への所属が幸福感に及ぼす影響
－「宗教と主観的ウェルビーイング」に関する調査のデータ分析から－ 清水香基（北海道大学大学院文学研究科）
8. 弁護士調査 2018 の調査モードと回収状況 杉野勇（お茶の水女子大学）
9. 世代間移動格差の中短期的変化 鹿又伸夫（慶應義塾大学）
10. 権威主義及びハラスメントの新しい形態
－ドイツの例を手がかりに－ K.-U. ネンシュティール（北星学園大学）

| | | |
|-------------|-------------|------------------|
| 昼食 | 12:00-13:30 | (W309 室) |
| 新旧合同理事会 | 12:00-12:50 | (W515 室) |
| 編集委員会 | 12:50-13:30 | (文学部 E 棟 E207 室) |
| 研究活動委員会 | 12:50-13:10 | (文学部本館 215 室) |
| シンポジウム打ち合わせ | 13:10-13:30 | (文学部本館 215 室) |

シンポジウム 13:30-15:30 (W309 室)

権威主義とハラスメント

司会 高田洋（札幌学院大学）

報告 1 社会調査からみる権威主義的態度等の推移—1995 年と 2015 年の比較— 轟亮（金沢大学）

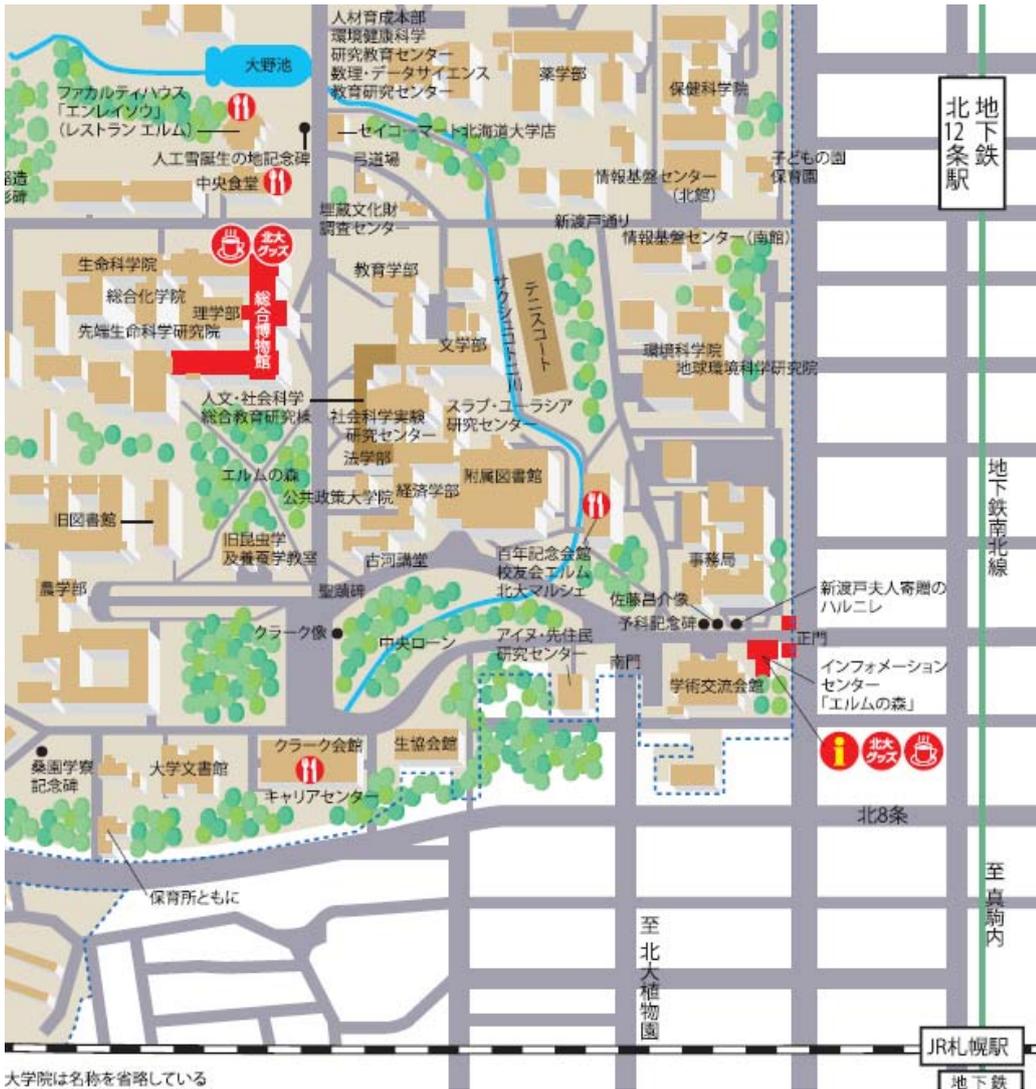
報告 2 日英比較からみた日本のハラスメント政策の現状と課題

コメンテーター 大國充彦（札幌学院大学）、人見泰弘（武蔵大学）

| | | | |
|------|-------------|----------|------------------------|
| 総会 | 15:40-16:25 | (W309 室) | |
| 閉会の辞 | 16:25-16:30 | (W309 室) | 北海道社会学会会長 平沢和司 (北海道大学) |
| 懇親会 | 16:40-18:30 | (W309 室) | |

【会場案内】

JR・地下鉄札幌駅から「正門」「クラーク像」を経て人文・社会科学総合教育研究棟まで徒歩約10～15分。構内を南北に貫く道路側に面した研究棟西側の玄関から入り、エレベーター（階段は玄関から入って左側）で3階受付へお越しください。



北海道大学ホームページ (https://www.hokudai.ac.jp/introduction/campusmap2018_10.pdf) から抜粋。「北大キャンパスマップ」で検索。

【昼食】

中央食堂、セイコーマート（いずれも地図左上）が営業中。レストランエルムは店休日、北大マルシェ（地図中央）は営業中。理事などに弁当は出ませんので、適宜ご持参ください。飲み物の自販機は2階と4階のエレベーターホールにあります。

【会場の設備】

プロジェクター、資料提示装置が利用可能です。開催校がVGAケーブルを用意します。パソコン、HDMIケーブルは報告者をご持参ください。